

2026年4月1日

高松出入国在留管理局審査部門 御中

フューチャーデザイン日本語学校
校長 宇佐美 誠道

日本語教育機関の告示基準四十五号に基づいて、自己点検（学校評価）を報告いたします。

◎期間：2025年4月1日から2026年3月31日

◎評価基準

5：達成している 4：ほぼ達成している（改善の余地あり） 3：どちらともいえない
2：改善を検討・努力 1：改善が必要

◎各観点別の評価規準

(1)教育の理念・目標

ア	教育理念・目標は適切か	⑤・4・3・2・1
イ	理念・教育目標に合致したコースやカリキュラム設定をしているか	5・④・3・2・1
ウ	教育理念・目的が教職員間で共有され、改善に向け定期的に意見交換ができていますか	⑤・4・3・2・1
ウ※毎週月曜日の朝礼にて教員マニュアルに掲載している教育理念および指導方針を読み上げて共有をしています。また、教務ミーティングにおいて授業や学生指導に関する課題を共有し、サーベイや振り返りを含めて改善につなげています。		
エ	教育理念・目的が生徒・保護者に共有されているか	⑤・4・3・2・1
エ※募集時、入国前/入学後オリエンテーションにて教育理念および目的を明示し、学生および保護者への理解促進を図っています。		
オ	PDCAを行い、必要に応じて改善を加えているか	⑤・4・3・2・1
オ※学生が「できると実感」できる授業の実現に向け、PDCAを毎月実施し、CANDOに基いた目標を達成できるように指導方法の改善につなげています。		

(2)学校運営

ア	管理運営の諸規程が整備され、規程に基づいた運営がなされているか	⑤・4・3・2・1
ア※:ルールブックにて、進級・卒業判定、出席管理、進路指導等の運用基準を明確化して、統一的な運営を実現しています。		
イ	業務の見直し及び効率的な運用の検討が定期的、かつ、組織的に行われているか	⑤・4・3・2・1
イ※教員の業務分析を行い、業務効率の最適化と教員が授業改善に専念できる環境を戦略的に整備しています。		
ウ	意思決定が組織的になされ、かつ、効率的に機能しているか	5・④・3・2・1
エ	教育目標達成に必要な講師の知識、能力及び資質が生徒、保護	⑤・4・3・2・1

	者に明示されているか	
オ	喫緊の課題対応と中長期の課題に向けた運営がなされているか	⑤・4・3・2・1
オ※教務部と事務局の幹部による定期的な会議を通じて、喫緊の課題に迅速に対応できる体制を構築しています。日本語学習の生命線と考える授業カリキュラムは、計画的かつ組織的に改善しています。		

(3)教育活動

ア	カリキュラム内容及び学生の能力レベルに合った教材を使用して授業を行っているか。また、学生の能力に応じた授業・指導を行っているか	⑤・4・3・2・1
ア※レベル別カリキュラムに基づき、学生の能力に適合した教材を随時検討し、学生の習熟度向上を図っています。また、定期試験や小テスト、課末テストにより理解度を継続的に把握し、個別面談や補講を実施して個々の課題に応じた指導を行っています。これらの取組のほか、キャリアセンターによる、進学・就職後の活躍に直結する実践的な日本語力の指導も実施しています。		
イ	学生の理解度を把握し、個に応じた指導を行っているか	5・④・3・2・1
ウ	学生の日本語資格取得（EJU、JLPT等）のための受験支援を行い、レベルにあった資格試験の受験を促しているか	5・④・3・2・1
エ	大学・大学院及び専門学校進学先情報また就職先情報を積極的に収集し、学生の進路相談を十分に行い、適切な進路先が決定できるように支援しているか	⑤・4・3・2・1
エ※キャリアセンターを中心に、大学・専門学校および就職先に関する情報を継続的に収集し、進路ガイダンスや個別面談を通じて学生の希望や適性に応じた進路指導を行っています。また、履歴書指導や面接対策、仕事や専門分野への理解を深めるための自己分析、そしてIT勉強会を実施するなど進路決定に向けた一貫した支援を行っています。		
オ	文化理解や、地域との共生のための活動は適切か	5・④・3・2・1
オ※地域との交流活動として、開校以来、夏祭り参加やボランティア活動、防災訓練、交通・防犯教室等を継続的に実施しています。さらに、東部地区社会福祉協議会との防災訓練への参加、高松市役所と連携した校外学習（女木島見学）の実施、坂出市役所と提携したパネル展への参加を通じて、地域社会との連携を一層強化しています。これらの取組により、日本文化の理解と地域社会との共生意識の醸成を図っています。		

(4)学修成果

・評価規準

ア	授業の進度は適切か？説明はわかりやすいか？	5・④・3・2・1
イ	目標が適切・明確で、計画的に行われているか？	5・④・3・2・1
ウ	動機づけのための授業方法に工夫はみられるか？	⑤・4・3・2・1
ウ※個別面談での日本語習得のためのポイント指導や宿題内容を工夫して、学習習慣の定着を図っています。また、日本語で表現する楽しさを体験させるため、演劇発表会やスピーチ活動などの体験型学習を取り入れ、学習の達成感を得られる授業づくりに取り組んでいます。		

エ	定期テストの実施など、知識の定着が計画的か？	⑤・4・3・2・1
オ	質問への対応等、個に応じた指導をしているか？	⑤・4・3・2・1

(5)生徒支援

ア	学習相談や進路支援及び在留資格に対する支援が整備されているか	⑤・4・3・2・1
イ	学生の在籍管理は十分機能しているか	⑤・4・3・2・1
ウ	健康管理や日本での生活指導等の支援体制が整備されているか	⑤・4・3・2・1
<p>ウ※欠席状況や体調不良の早期把握に努め、個別フォローを行う体制を整備しています。また、日本で安心して暮らすために、日本での生活に必要な知識として、日常生活、交通ルール・マナー、防災に関する指導を実施しています。特に寮生活においては、整理整頓やゴミ分別方法について重点的に指導しています。</p>		
エ	保護者と必要な情報共有ができているか	5・④・3・2・1
オ	防災や緊急時の危機管理おける体制が整備されているか	⑤・4・3・2・1

(6)教育環境

ア	教育機関は教育施設として、適切な環境にあるか	⑤・4・3・2・1
イ	各教室は、生徒数に応じた環境で、授業に集中できるか	⑤・4・3・2・1
ウ	教育内容及び受講生数に応じた図書やメディアが整備され、常時利用可能であるか	⑤・4・3・2・1
エ	視聴覚教材や IT を利用した授業、またオンライン授業が可能な設備や教育用機器等が整備されているか	⑤・4・3・2・1
オ	個別指導や相談に応じたスペースが確保されているか	⑤・4・3・2・1

(7)入学者の募集・財務

ア	学生の受入方針は定められているか	⑤・4・3・2・1
イ	学生募集活動は、適正に行われているか	⑤・4・3・2・1
<p>イ※明確な留学目的、日本語学習意欲、卒業後の進路についての合格基準を定め、選考方針として運用しています。面接および書類審査においては、経費支弁者の支弁能力の妥当性を多面的に確認する体制を構築しています。</p>		
ウ	適正な定員設定及、在籍者数、教職員数になっているか	⑤・4・3・2・1
エ	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	5・④・3・2・1
オ	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	5・4・③・2・1

(8)現職教育 (OJT)

ア	教員の指導力向上のための取り組みが行われているか。	5・④・3・2・1
<p>ア※教員の指導力向上のために、テーマを設定して教員研修を定期的実施しています。学生がより理解してくれるように、魅力的な授業の実現を目指して、AI・IT スキルに関する勉強会も開催しています。</p>		
イ	出口指導のための現職教育が行われているか	⑤・4・3・2・1
ウ	オンライン授業への取り組みの教員支援はあるか	⑤・4・3・2・1
エ	教育相談や生活指導について学ぶ機会があるか	⑤・4・3・2・1

オ	教案の共有など教員の協力体制が構築されているか	5・④・3・2・1
---	-------------------------	-----------

(9)法令遵守

ア	入学者の募集に当たり、入学希望者に対し、告示基準に定める事項に関する情報の提供を適切な方法により正確かつ確実にを行っているか	⑤・4・3・2・1
イ	個々の生徒の単位時間ごとの出欠を正確に把握するための適切な措置を講じているか	⑤・4・3・2・1
イ※出欠状況は本校の管理システムにより正確に記録し、全教職員で共有・確認できる体制を整備しています。出席率 90%以下の学生については個別指導を実施し、指導記録を作成して教職員全員で共有しています。		
ウ	生徒の在留期間並びに資格外活動の許可の有無及び内容を把握し、出入国管理法令に違反しないよう適切な助言及び指導を行っているか	⑤・4・3・2・1
ウ※資格外活動については、労働条件明示書や勤務台帳の提出を義務付け、就労状況を確認しています。		
エ	告示基準に基づく地方出入国在留管理局への報告を適切に行っているか	⑤・4・3・2・1
オ	告示基準に基づき、記録、届出のあった内容又は資料を適切に保存しているか	⑤・4・3・2・1

(10)地域貢献・社会貢献

ア	生徒に坂出(香川)で生活する意義を考えさせる機会はあるか	5・④・3・2・1
イ	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献を行っているか	5・④・3・2・1
ウ	地域の催しに積極的に参加しているか	⑤・4・3・2・1
ウ※地域とのつながりを重視し、特に地元高校との交流会や坂出商工会・坂出市役所と一緒に夏祭りに参加し、日本の伝統文化や慣習に触れる機会を継続して提供しています。清掃活動等のボランティアにも積極的に参加させ、人間性の向上を地域社会と一緒に支援しています。		
エ	公開講座など学校への地域開放を行っているか	⑤・4・3・2・1
エ※坂出商工会議所主催の「小学生お仕事体験会」に参加し、学校での模擬授業を体験してもらい、将来、地域を支えていく人材の育成にも寄与しています。		
オ	活動に、将来の日本や母国への貢献につながるものはあるか	⑤・4・3・2・1

以上